

第65号 2022年



えにしの会 (山武地域ボランティア活動)

4ページに詳しい記事があります。



山武市社会福祉協議会は SDGs に取り組んでいます。















よじめてスマホ教室参加者募集 ――――	7
生活支援体制整備事業ニュース第21報 ――――	8
生活支援員募集 —————————	9



令和3年度事業報告

長引くコロナ禍の中、感染防止のため、計画していました事業の変更や中止を余儀なくされ、障害福祉サービスでは、 休所せざるを得ない事業所があるなど、運営に多くの影響があり対応に苦慮した年でした。 このような状況の中、安心して市民が暮らし続けることができるように市民サービスの低下を招かないよう努め、地域

主な事業内容と実績

安心・安全な暮らしサポート

●地域コミュニティ活動の推進

福祉活動をすすめてきました。

・地区社会福祉協議会活動の支援 ふれあいいきいきサロンの支援

14地区 27サロン

●在宅支援サービスの実施

・地域みまもりサービス事業 ・有料配食サービス事業

延べ利用者数 221名 2,339回 延べ配食数

・家事援助サービス事業

(利用会員54名 協力会員26名 延べ活動回数 489回)

●移動手段の支援

・福祉輸送サービス事業

(利用会員171名 協力会員27名 延べ活動回数4,343回)

・福祉カー貸付事業(8台)

社会参加の場の提供

- ●社会活動の場と手段に関する 寸援
 - ・山武福祉センター

施設利用者数 1,075名

- ・成東老人福祉センター 施設利用者数 4,245名
- ・おとこの料理教室事業

5回 延べ参加人数43名



成東老人福祉センター自主事業高齢者向け「初めてスマホ教室」

豊かなくらしサポート

●支え合いと協働の地域づくり支援(生活支援体制整備事業) ・生活支援コーディネーターの設置

(第1層1名・第2層3名) 1 回

・生活機能モニタリング測定会(転倒骨折予防)

·安心相続 · 終活相談会

・福祉有償運送運転者講習及びセダン等

運転者講習会2日間 ・初心者・中高年のためのスマホ講座

延べ参加人数235名

19件

12名

・通い・集い・交流の居場所運営費補助

18グループ(2,060,000円)

(単位:円)

●住民参加・協働によるボランティア活動の推進

・ボランティア登録者数

1,568名

・きらめき通信の発行 12回(各3,500部)

・福祉体験学習への協力

4校

・ボランティア活動用資機材等の貸出

9回

福祉教育活動費の助成

9校(270,000円)

権利擁護と自立支援の取り組み

- ●法人後見事業の実施
 - ・受任 ·相談件数

7件 91件

- ●日常生活自立支援事業の実施 65名
 - · 利用者契約数
 - ・相談、訪問調査等延べ回数

453回



みんなの介護スクール

●生活困窮者自立相談支援事業

の実施

· 新規相談件数 · 対応延べ件数

251件 2.501件

8件

●各種資金の貸付

・福祉資金

· 県社協生活福祉資金(特例貸付) 376件 · 県社協生活福祉資金(通常貸付) 18件

総合的な相談機能の取り組み

●心配ごと相談事業の実施

一般相談 35件 · 法律相談 199件

自立生活を支援するサービスの提供

●介護サービス関連の取り組み

· 第1号訪問事業

・ 簡易マザーズホーム

延べ利用者数 362名

●障害福祉サービス関連の取り組み

· 移動支援事業

延べ利用者数 164名

·福祉作業所

延べ利用者数6.131名 延べ利用者数2,119名

※詳しくは、ホームページをご覧いただくか、社会福祉協議会までお問い合わせください。

令和3年度社会福祉事業収支決算

貸付事業支出 167,000 就労支援事業支出 3,803,981 助成金支出 8.585.168 事務費支出

14,986,264

共同募金配分金事業費 2,263,574

その他の活動支出等 14,985,758

支出 237,144,318

192,352,573 (人件費を含む)

負担金収入 876,600 -

会費収入 5,189,400

繰越金収入21,146,381-

介護保険事業収入 962.922

就労支援事業収入 3,803,981 事業収入6,263,293-

> 収入 50,247,568 249,353,457

貸付事業収入 261,000 寄付金収入 409.626 その他の収入 2,602,481

> 経常経費 補助金収入 78,328,338

障害福祉サービス等事業収入 79,261,867 (単位:円)

/×/L . m\

貸借対照表

			(半四・口/
流動資	産 36,401,275	流動負債	24,192,136
固定資	全 280,550,143	固定負債	218,914,700
		純 資 産	73,844,582
合 計	316,951,418	合 計	316,951,418

役 員 紹 介

山武市社会福祉協議会は、公共性と自主性を併せ持つ民間の社会福祉法人として、社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関と連携し、住民を主体とした地域福祉の推進に取り組んでいます。

その運営を担う役員として、評議員25名、理事15名、監事2名で構成されています。

評議員の役割は、理事及び監事の選任や予算決算の承認などの重要事項を決定し、地域及び各団体代表、教育関係者、学識経験者等により構成されています。

理事の役割は、事業執行の決定に積極的に参画し、地域福祉の推進役として事業の発展に努めます。 選出については、評議員同様に社会福祉関係者から幅広く構成されています。

市役所等の人事異動により新しく役員となられた方をご紹介いたします。

本協議会運営の一層の充実を図るためお力添えをお願いいたします。

《就任》

評議員 松 崎 康 寛 氏

(保健、医療、教育等の関係機関団体)

評議員 依田卓爾氏

(保健、医療、教育等の関係機関団体)

評議員 石井和紀氏

(保健、医療、教育等の関係機関団体)

評議員 大木 恵美子 氏

(保健、医療、教育等の関係機関団体)

理事 尾高 貴氏 (行政機関代表)

退任されました皆様には、本協議会の発展のため多大なるご尽力をいただき厚くお礼申し上げます。今後とも社会福祉活動の推進に一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

《退任》

並木宏文氏(評議員)

浅 野 たき江 氏(評議員)

平 井 綾 子 氏(評議員)

伊藤 二美男 氏(評議員)

竹 宮 哲 哉 氏(理



* 社会福祉協議会会員募集のお願い* 「誰もが安心して暮らせる街づくり」

山武市社会福祉協議会は、市民の皆さまに会員となっていただき、地域福祉事業や在宅福祉事業、生活支援体制整備事業、さんむ成年後見支援センター事業、法律相談・心配ごと相談事業、災害時のボランティア活動支援事業など様々な事業を推進しています。その財源は市民の皆さまからの会費によって支えられています。引続き本会の事業をご理解いただき、一人でも多くの皆様のご協力をお願いいたします。

令和3年度実績報告 4,769,100円

一般会員 10,624件 4,695,100円 賛助会員 45件 64,000円 特別会員 2件 10,000円

ご協力いただきありがとうございました

* 赤十字活動資金ご協力のお願い*

日本赤十字社は、「人のいのちと健康、尊厳を守る」という使命のもと、 国内の災害時における救護活動をは じめ国外の紛争・自然災害の被災者 に対する緊急救護活動など様々な人 道的活動を行っています。



皆様のご協力をお願いいたします。

- **令和3年度実績報告** 5,307,197円

一般会費 10,147件 4,629,697円 法人会費 189件 677,500円

たくさんのご協力あいがとうございました

令和4年度は、5月9日(月)から7月29日(金)の期間で募集しております。ご協力をお願いいたします。

きれいに咲かせた花をありがとう月

成東地域

協推進員の支援で草花の栽培を しています。 地域と学校の交流の一環とし 毎年大富小児童が、 地区社

その他公共施設に推進員と一緒 し、その後に市内12ヶ所に配り に手紙を添えて寄贈しています。 そのために4月に草花の種蒔 ルドやサルビアを山武警察署 みごとに咲かせた、マリーゴ 6月に移植し月末には定植

の種蒔きをしました。 お花の先生)10名で、サルビア、 マリーゴールド、アスターなど に3年生13名と推進員(通称は 平成18年10月 福祉だより大 今年の草花支援は4月12日

載っていました。 今関照代校長、児童数119 (^)の児童がこのほど、日頃の 山武市新泉の市立大富小学校 感謝を込め

富の第1号にこのような記事が

一署(森署長) に寄贈した を山武警察 ちで育てた プランター て、自分た

(千葉日報

 $\begin{array}{c} 2 \\ 0 \\ 0 \\ 6 \\ \cdot \end{array}$ 26

芽は5年生の19名と5月16日に りしています。今年の菊の挿し 行いました。 定植します。そして11月にお配 には菊鉢配布を行っています。 **菊鉢は5月に挿し芽、7月に** それから、独居高齢者の方々

りは楽しみです。 美しい花を育てるために水や 私たちも児童と一緒の草花作

りに気をつかったり、何といっ ると思います。 味わうなど貴重な体験をしてい お届けした時の達成感を

大富地区社会福祉協議会 会長 木内 國司



踊りも始まりおおいに盛り上が ほころんでいました。 の会」の開放感に参加者の顔も りました。3年ぶりの「えにし 味線の披露ではそれに合わせて 声で喉の状態を整え、民謡と三 会長の挨拶もそこそこに、歌

な引き込まれてしまったようで と人気作家の小説の語りにみん による臨場感たっぷりの伝承話

瞬く間に終了し、 予定していた2時間の催しは

えにしの会

催できるといい マスクなしで開 の交流に「早く した。久し振り つことも出来ま に舌づつみを打 ね」との声も聞



ナ禍の交流



弾みました。 まることが出来たことで会話も とが出来ました。久しぶりに集 いた「えにしの会」を開催するこ 始めた3月の末、 コロナ感染の勢いがやや衰え 暫く自粛して

そのあとの経験豊富な語り手

意された鯛焼き お茶受けに用

おります。 えにしの会 会長 古川



れたものです。 る居場所作りを目指して企画さ くの地域の方々が気軽に集まれ

向けて頑張って行こうと思って ることを期待しつつ次回開催に なほっとしているようでした。 発生する前は毎月1回の開催で 画しています。コロナ感染症が また手品、パントマイム等も企 紙芝居、三味線、折り紙など、 ンや健康づくりのかんたん運動 ーとして楽しいレクリエーショ 軽体操などで、日替わりメニュ ック、血圧測定、うた、脳トレ ス感染症が1日でも早く終息す したが、ようやくの再会にみん 基本的なメニューは健康チェ 長く続いているコロナウイル

沼地域

3年ぶりの対面総会

澄み渡った青空のもと、蓮沼

その後多目的ホールにおいて

間お家生活が続いていたので久 地区ゴールドクラブでは蓮沼ス すごしました。 フの成果も上々で楽しい時間を んでいました。グラウンドゴル ぶり?3年ぶり?」と話がはず しぶりに会ったお友達と「2年 れました。コロナ禍の中で長い ラウンドゴルフ交流会が開催さ ポーツプラザ運動場においてグ

> としては、海開き前の海岸清掃 に行いました。今後の事業計画 200鉢花植え作業を6月9日 が、7月7日に予定されていま 年実施されている空港道路での 令和4年度ゴールドクラブの総 会が開催されました。また、

蓮沼地区社会福祉協議会 会長 秋葉





千恵子

松尾地域 太平地域…ひとり暮らし・高齢者世帯を対象とした「お楽しみ会・イチゴ体操」





食べ一息ついたところでマジッ 身体をほぐしました。お弁当を クショーを楽しんで心身共にリ 楽しい時間はあっという間に 大平地区社会福祉協議会 会長 井部 ミサヲ

フレッシュしました。

シクラメンの鉢植えをお届けし ができなかった対象者の皆様に えないイベントとなりました。 は、推進員が各家庭を訪問し、 えを対象者の方々にプレゼント 過ぎ、最後にシクラメンの鉢植 し閉会となりました。 なお、この会に参加すること 終始和やかな中で、笑顔の絶

り、それからお楽しみ会食会が

します。」との会長の挨拶があ

始まりました。

と推進員も一緒にイチゴ体操で

市社会福祉協議会の協力のも

以外は、マスクの着用をお願い

お弁当を食べる時だけ外しそれ感染症対策として「マスクは

ボランティア活動紹介



蓮沼 道の駅のお客様に大喝采



5月4日(水)に道の駅オライはすぬまで個人ボランティアの上沢弘さんが「南京玉すだれ」を実演して下さいました。上沢さんは千葉県の生涯大学のクラブで「南京玉すだれ」を習得し、ボランティアとして介護施設や公民館活動の中で皆様と一緒に楽しんでいるとのことです。

30センチメートルの竹製の小型のすだれを持ち巧妙な唄にあわせて踊りながらすだれを変化させ、釣竿、唐橋(からはし)、日本国旗、富士の山、浮かぶ白帆等次々と型を巧みに作り出し最後は見事なしだれ柳で見ている人を感動させてくれました。

ゴールデンウィーク真っ只中の青空の下、大勢のお客様から拍手喝采で歓ばれました。



ア さて、ア さて、さては南京玉すだれ

「南京玉すだれ」は日本で生まれた生粋の日本オリジナルの大道芸です。富山県五箇山が発祥の地だと云われています。

「南京玉すだれ」は江戸庶民の文化であったが、その後明治にかけて大道芸として流行った際「唐人阿蘭陀南京無双(とうじんおらんだなんきんむそう)」と呼ばれていましたが口上が、余り長いので途中で切れて「南京玉すだれ」となったそうです。

又、当時南京は先進都市の代名詞で大変モダンな風潮があったので南京の名前が付いたと思われます。

広報委員 古川 光

成東老人福祉センター事業

はじめてスマホ教室 参加者募集

成東老人福祉センターの事業として、「はじめてスマホ教室」の参加者を募集します。 ガラ系から「スマホ」に切り替えたばかりの方や、すでにお持ちでも使い方がわからない方などのために、初歩的な使い方の教室を5回開催します。

【日程】

全5回コース(15名)

第1回	9月 1日(木)
第2回	9月 7日 (水)
第3回	9月15日 (木)
第4回	9月22日 (木)
第5回	9月29日 (木)

※なるべく全コース参加できる方を優先します。

【内容】

- ・スマホの基本的な使い方 ・アプリのインストールの仕方
- ・アプリとインターネットの活用方法 など ※内容は変更になる場合もあります。

(時間)

全ての日程、午後1時30分~午後3時(90分間)

【場所】

成東老人福祉センター(山武市白幡1627)

【対象者

・山武市内在住のおおむね60歳以上でスマホの利用初心者の方。※過去に社会福祉協議会で開催されたスマホ講座に参加された方はご遠慮ください。

【募集人数】・15名

【申込み】

・定員を超える申込があった場合は、当方で抽選のうえ当選された方には8月1日间~8月10日似までにご連絡いたします。

【参加費】

・無料

お名前・ご住所・ 電話番号をお知らせ ください。

申込·問合せ先:電話 0475-82-7102 山武市社会福祉協議会

成果を人植地センター利用する皆様へのお願い!

現在、成東老人福祉センター及び山武福祉センターでは、利用者の皆様に下記を遵守いただいた上でのご利用をお願いしています。 新型コロナウイルス感染症から市民の皆様の大切な命を守るために引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

- ①施設利用希望者は、電話等で事前予約をして速やかに利用申請書を提出して下さい。
- ②利用日当日入館時に必ず検温をし、利用者名簿の提出をもって最終的に利用を許可します。 (平熱より高い場合や健康状況がおもわしくない方は利用できません。目安:37.0℃以上)
- ③施設利用時間は守って下さい。(開館9:00~閉館17:00)
- ④必ず、マスクを着用して下さい。(運動時は除く)
- ⑤手指の消毒、こまめな手洗いをして下さい。
- ⑥飲食はできません。(但し水分補給は可)
- ① 「3つの密」を徹底的に避けて下さい。※密閉空間、密集場所、密接場面
- ⑧室内は定期的に換気し人と人との距離(マスク着用で最低1m、できるだけ2mを目安に)を適切にとりましょう。
- ⑨利用中「3つの密」を避けられない状況や、感染拡大につながる恐れが見られた場合は中止を求めることがあります。
- ※上記の他、活動内容により人数制限等がありますので予約の際にご確認下さい。



ゼロ密!!

_{申込・問合せ先} 成東老人福祉センター 山武福祉センター

電話 0475-82-7102 電話 0475-89-2121

こまめな換気

転倒骨折予防プロジェクト

生活支援体制 - ニュース21報

★どなたでも参加できます!

的最小的数量

健康で素敵な毎日を!

令和 4 年度 開催月

フ月・9月・11月・1月・3月

10:00 >>>> 14:30

※第4回の蓮沼支部は9:00~12:30までになります。



主催: ゴールドクラブ連合会

第1回 松尾 支部

7月29日(金)

10:00~14:30

- ◆場所 農村環境改善センター 松尾ふれあい館
- ◆講座『転倒骨折から骨を 守ろう』

第2回 成東東 支部

9月9日(金)

10:00~14:30

- ◆場所 成東文化会館 のぎくプラザ
- ◆講座『日常生活に必要な 基礎体力を知ろう』

第3回 山武 支部

11月29日(火)

10:00~14:30

- ◆場所 さんぶの森中央会館 体育館
- ◆講座『専門家に聞いてみよう! 高齢者の病気とその予防』

第4回 蓮沼支部

1月12日(木)

9:00~12:30

- ◆場所 蓮沼交流センター
- ◆講座『食が太いと長生きでき る!お口のケアと栄養について』

第5回 成東 支部

3月7日(火)

10:00~14:30

- ◆場所 成東文化会館 のぎくプラザ
- ◆講座『誰でもできる認知症 予防・今だからやるべき終活』

<内容>

- ◆転倒予防レッスン運動
- ◆レクレーション

ビーンボーリング・室内ペタンク

- ◆レクレーション待機者向けコーナー
 - ・千葉薬品:健康チェック
 - ・ 社会福祉協議会: 手作り品販売
 - 図書館:しおりづくり体験
 - ・シルバー人材センター:小物販売

健康チェック

【参加団体】干葉薬品(ヤックスドラッグ)、成東図書館、シルバー人材センター、福祉作業所 ※コロナウイルス感染症の状況により延期・中止になる場合がございます。

問い合せ先

山武市ゴールドクラブ連合会(山武市社会福祉協議会内) **&** 0475-82-7102 担当: 伊藤・須田

◆◆ 生活支援員募集 ◆◆

~誰もが安心して暮らせるために~

さんむ成年後見支援センターでは、 福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)の 担い手である『生活支援員』を募集しています。

◆ 生活支援員って・・??

生活支援員とは、支援計画に基づき定期的に利用者宅を訪問し、福祉サービス利用援助や預貯金 の出し入れ、支払い代行等の支援を行う方です。

研修会を受講後、山武市社会福祉協議会にご登録いただき利用者が契約した時点で支援活動をし ていただきます。

◆ 生活支援員資格要件 ◆

- ・山武市在住の20歳以上概ね70歳くらいまでの方。 (但し現在、民生委員児童委員、ホームヘルパーとして活動している方は除きます)
- ・千葉県社会福祉協議会において実施する生活支援員養成研修(半日)を受講できる方
- ·普通自動車免許所持者

どんな人が利用しているサービスなの・・??

日常生活自立支援事業(『福祉サービス利用援助事業』愛称:すまいる)とは、日常生 活を送る上で十分な判断ができない方や体の自由がきかない方が地域で安心して生活で きるよう支援する福祉サービスです。

利用者との契約により、日常生活における福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管 理等の支援・大事な書類等の預かりなどを通じて、日常生活をお手伝いします。

◎詳細は、下記へお問い合わせください。

山武市社会福祉協議会 さんむ成年後見支援センター 電話 0475-82-7111



こんにちは 松尾福祉作業所です。

14名の利用者さんは、暑さに負けず元気いっぱい作業に取り組んでいます。

寄行の 牛乳パックを利用したリサイクルいすなどの自主製品を作るため、牛乳パック、 **赤願い** 焼酎パック(1.80) 布地、反物、レース生地、手芸用品等の寄付をお願いします。

作業所で一緒に活動してみたい、利用してみたいとお考えの方や、利用をご検討されている方、 見学や実習など受け入れていますのでお気軽に、お問い合わせください。



自主製品を製造、販売しています。 山武市社会福祉協議会やオライはすぬま 等でも販売しています。



いつもの作業風景です。

問い合せ先 松尾福祉作業所 電話 0479-86-7250

善意をありがとう

(社会福祉協議会へのご寄付)

~令和4年3月16日から

6月20日までの受付分~

(順不同・敬称略)

◆お金のご寄付◆	
シルバー東條	30,000円
匿名	8,350円
匿名	5,000円
匿名	8,879円
◆物品のご寄付◆	
コミュニティケア街ねっと八街センター…野	

農事組合法人さんぶ野菜ネットワーク……野菜180kg 千葉県産千葉市需要拡大推進協議会……米390kg ハート&はあ~と……… おもちゃ、エプロン 真田 孝…… 新品衣類及び日用品 匿名······ 新品日用品多数 匿名····· タオル等 | | 匿名………… 醤油、うどん、せんべい他 匿名······ アルファ米36袋 匿名····· 柔軟剤 匿名………除菌剤、ベビー除菌シート等

◆資源リサイクル等へのご協力◆

健雀会………… ペットボトルキャップ 匿名…………… ペットボトルキャップ

そのほか多数の方々にご協力をいただいています。

もし、捨ててしまうのなら…

山武市社協にいただけませんか?

ぜひ、地域で活用させてください!

市内には、様々な理由から「食べるものがなくて困っている」 方々がいらっしゃいます。ほんの少しの支援があれば、今の生活 を立て直すことが出来る方々もいます。

皆さんには不要なものが、他の方にとっては、必要なものかも しれません。

まだ食べられるけど処分したい食品があれば、ぜひ山武市社会 福祉協議会にご寄付ください。

■ 寄付いただきたいもの

■食品■

インスタント食品、レトルト食品、お米、麺類、缶詰、びん詰、 飲料、調味料、乾物など

- ※ 賞味期限切れが近いものでも OK です。
- ※ アルコール類や生鮮食品は受付不可。
- ※ 未開封のものに限ります。

山武市内の生活困窮者に直接お渡しするほか、生活困窮者 支援を目的としたバザー等での活用や「フードバンクちば」 への協力に活用させていただく場合がございます。ご了承 ください。

** 地域みんなでききえあう ** 生活困窮者支援にご協力をお願いします

一般相談「心の中の心配ごと」何でも相談してください。

●開設時間/午後1時30分~午後4時30分 (予約はいりません。受付は午後4時までです。)

場所	第1火曜日	第2火曜日	第3火曜日	第4火曜日
実施月	山武会場	成東会場	松尾会場 山武会場	蓮沼会場
7月	5⊟	12⊟	19⊟	26⊟
8月	2 🖯	9⊟	16⊟	23⊟
9月	6H	13 - 1	20 FI	27FI

| 山武会場:山武福祉センター (埴谷1868-14)

(弁護士相談) 法律的な悩みは、こちらで相談してください。

●開設時間/午後1時30分~午後4時30分 (予約が必要です。相談は1回20分までです。)

場所	第1水曜日	第2水曜日	第3水曜日	第4水曜日
実施月	蓮沼会場	山武会場	成東会場	松尾会場
7月	6⊟	13⊟	20⊟	27⊟
8月	3⊟	10⊟	17⊟	24⊟
9月	7 🖯	14⊟	21日	28⊟

成東会場:成東老人福祉センター(白幡1627) 松尾会場:松尾IT保健福祉センター(松尾町五反田3012)

蓮沼会場:蓮沼出張所(蓮沼八233)

予約·問合せ先 山武市社会福祉協議会 ☎0475-82-7102

あとがき

皆さんいつも広報「きずな」を読んでいた だきありがとうございます。

私は、今年4月から広報委員となり初めて あとがきを書かせていただきます。

広報「きずな」は今回で65号、広報委員と して紙面作成を任されたものの、初めての事 ですので大変戸惑いを感じましたが、幸い多 くの方にご協力をいただき感謝しておりま

また、改めて山武市では地域活動、ボラン

ティア活動に携わっている方がとても多いこ とに驚かされました。今後皆様の活動に向き 合う気持ちを大切にしながら、その活動の様 子をこの広報「きずな」を通じて発信していけ たらと考えております。

これまで広報「きずな」の発行に尽力いただ いた諸先輩方の思いを引き継ぎ、未熟ではあ りますが、紙面作成に向け励んでまいります のでどうぞよろしくお願いいたします。

広報委員 石橋 等



社会福祉法人 山武市社会福祉協議会

〒289-1306 山武市白幡1627(成東老人福祉センター内) 電話: 0475-82-7102 FAX: 0475-82-7318 Eメール: sammushakyo@etude.ocn.ne.jp ホームページアドレス: http://sammushakyo.sakura.ne.jp

市の人口 49,341人 65歳以上 18,033人

男 24,949人 女 24.392人

8,335人 女 9.698人 36.5% (前回より0.1%増)

令和4年6月1日現在